



個人成績表の見方

【科目別成績について】

各教科の受験科目数の制限を超えた場合、および許容された科目の組合せに合わない場合は、各教科の優先度に従って採用しています。また、各科目の選択問題における選択数を超えた場合、および指定された大問題の組合せに合わない場合は、各科目の優先度に従って採用しています。

【総合成績について】

科目名	得点	① 偏差値	全国順位	会場内順位	記述 1回	マーク 1回	記述 2回
英数理					②	50.0	
英国社	150/300	50.0	500/1000	50/100		50.0	

①記述模試は英数国の3教科3科目、英数・英国の2教科2科目で表示します。マーク模試は、文系総合・理系総合ともに、5教科7科目、英数国・英数理は3教科4科目、英国社は3教科3科目、英数は2教科3科目、英国は2教科2科目で表示します。記述模試・マーク模試ともに理科の基礎科目は2科目合わせて1科目とします。

記述模試は偏差値で、マーク模試は得点で順位を算出しています。

②受験した過去の模試の履歴を「偏差値」で表示しています。

【志望校判定について】

③ 受験条件科目	合否判定科目	偏差値 (得点)	評価 可能性(%)	④ 判定値
英語 数1A 国語	英語 国語	⑤ 120	60 B	A 130
				B 120
				C 110

③受験を課す科目の一部のみを合否に使用する志望校で、受験が必要な科目を満たした場合に表示されます(一段階選抜にのみ使用する科目、3科目受験高得点2科目判定の場合など)。

④志望校ごとに、各評価のボーダーラインを表示します。マーク模試の1次型では得点で、マーク模試の2次型と記述模試では偏差値で判定値を示しています。

⑤今回受験した模試の成績を、志望校の配点、科目に合わせて判定しています。マーク模試の1次型は換算得点で、マーク模試の2次型と記述模試は偏差値で判定します。

【問題別診断について】

大問題ごとに、得点・偏差値等を集計しています。出題内容・出題形式ごとに大問題が設定されていますので、どういった出題内容・出題形式の問題が得意か不得意かを知ることができます。

【学習項目別習得度診断について】

小問題ごとの得点を出題分野ごとに再集計し分析を行っています。そのため、分野別の習得度を知ることができます。グラフの実線は、第一志望のBラインです。

* 各小問題は対応する出題分野が2箇所以上にわたることもありますので、項目別習得度診断の得点の合計点は、総合得点より多くなる場合があります。

記号の見方

【志望校判定欄】

A …合格がほぼ確実です(80%以上)。

B …合格の可能性が高いです(60%以上)。

C …ボーダーライン上です(40%以上)。

D …かなりの努力が必要です。

E …志望校再考が必要です。

T …受験教科・科目等の条件を満たしていません。

* 受験に必要な科目を受験していない時に表示。

V …受験教科・科目等の条件を満たしています。

* 受験に必要な科目を受験している時に表示。

* T・Vは、受験に必要な科目と、合否判定に使用する科目が異なる試験方式を志望した場合に表示。

W …学科試験未実施のため評価しません。

* 入試科目を「小論文」「面接」等で実施し、学科試験を課していないときに表示。

X …科目不足・科目不適切です。

* 1次型の判定と総合判定で、必要な教科を受験していないときに表示。

・科目が一部一致していません

受験教科は一致しているが、科目や解答分野が違うときに表示(漢文が必要で未受験など)。

・受験科目は合っていません

英語・数学・国語の範囲で受験教科は一致しているが、理科または地歴・公民が未受験のときに表示。

・教科不一致ですので参考です

受験教科を満たしていないときに表示(英語・数学が必要で英語のみ受験など)。

・学科が不明ですので参考です

志望学科が未記入などのときに表示(学部までの偏差値判定となります)。

* 上記のコメントがある場合は参考評価です。

【○×正誤欄】

<全模試共通> ○…正解 ×…不正解

①~⑨…部分点(数字は得点)

<マーク模試> N…ノーマーク *…二重解答

* 「-」は複数の解答記号で1つの解答になっている問題の、連続を表しています。正誤(○×)記号は、最後の解答記号の下に記しています。